

<与謝野町役場 様>

上映日:2025年09月27日(土) 場所:勤労者総合福祉センター(京都府与謝郡与謝野町)



“認知症になってもなくても安心して暮らせるまち”へ 上映会が学び深める材料に

●上映会を開催するに至った経緯を教えてください。

与謝野町では町合併から20年を迎え、当初25000人だった人口も20000人弱に減っています。

また高校卒業とともに大学進学や、就職で地域を離れる若者も多く、高齢者の人口比が上がっていることは町としての課題としてとらえています。

本取り組みから、認知症になってもなくても、住民の皆さんが地域で支えあうことで、安心して暮らしていただけることを感じていただきたく、認知症セミナーの一環として上映会を開催しました。

●実行委員会は、どのようなメンバーでしょうか？

与謝野町役場福祉課、京都府丹後保健所、認知症地域支援推進員です。

●協力の得られた団体はありましたか？

役場から保健所に共催を依頼しました。また、医師会、北部医療センターに後援を依頼しました。

●資金はどのように捻出しましたか？

役場の予算として確保しました。

●地域へどのように告知をしましたか？

町民広報誌への掲載、各戸配布や福祉関係機関、病院、各庁舎へチラシの配布をしました。

また町のホームページ、Instagram、lineの他、看板を作成し各庁舎に設置しました。

●上映会当日の様子や、上映会開催の感想を教えてください。

多くの方から、「良い映画でした」「とても感動しました」というお声をいただきました。パネルディスカッションを通じて具体的な認知症の事例を知ったり、映画を通じて「地域のつながりの大切さ」等を住民の皆さんに感じていただくことができました。映画とパネルディスカッションでリンクする所があったため、1つの流れとして見てもらえたと思います。

上映会は認知症について、より学びを深める材料の1つになったのではないかと思います。

ご担当者:藤原さん・今田さん